

小学校応援団への参加のお願い

小学校応援団にご参加いただき、次の点へのご協力をおねがいたします。

小学校応援団の取り組みのPR従業員(児童の保護者)に対するPTA総会への参加等PTA活動参加促進や役員就任の支援従業員(児童の保護者)に対する親学の奨励

(なお、児童への出前授業の講師、児童の体験学習や見学受入れ、教職員への研修講師、保護者(PTA)への研修の講師も検討していただければ幸いです。)

講師になって話をさせていただきますようお願いいたします。

お話をする相手方は、①児童、②教職員、③保護者(PTA)です。

お話しいただきたい内容など

*児童への出前授業で特にお話しいただきたいテーマは、「自社の職業紹介」「ものづくり」についてです。
(実際に携わっている仕事の内容や日頃からの思いなどについて、貴社が得意としている分野を中心に話していただければと思います。)(4ページの出前授業「憧れの職業」の感想も参考にしてください。)

*小学校段階におけるキャリア教育では、社会生活の中での自らの役割や、働くこと、夢を持つことの大切さの理解、興味・関心の幅を広げること等がポイントとなります。

出前授業の進め方は、おおむね次のようになります

対象	授業等の進め方など	お話しいただきたいことなど
児童	<p><授業時間 45分(1時限)> *事前に担任と打ち合わせることでより充実すると思います。 *授業は、概ね次のような進め方になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(担任)学習の進め方・めあての確認、講師紹介等(5分) ・(講師)その後20～25分間程度で話をする。 ・質問タイム(担任が児童に促す。又は講師が児童に質問する。) ・(担任)児童による感想の発表など 	<p>◆講師の子どものときの夢や気持ち、今の仕事に就くにあたって努力したこと(免許を取るために勉強したなど)、今の仕事での喜び、苦勞・努力していること等。 (その際には、写真等をパワーポイントで見せたり、児童に簡単な体験をさせる等をするとう効果的です。)</p>
教職員	<p><*時間は60分以内(講話40分+質疑10分程度)></p>	<p>◆経営者、会社幹部としての体験談(会社経営のポイント(理念)、会社の組織をまとめるために苦勞した話など)、組織運営等について日頃から思っていること。 ・会社が求める人材とは。など</p>
保護者	<p><*時間は60分以内(講話40分+質疑10分程度)></p>	<p>◆社会が求める人材とは、会社が求める人材とは。 ◆貴社の人材育成(社員育成)における工夫点(親が子どもを育てることの共通点・共感性)(社員個々の特性を伸ばすための方策等)など</p>

北九州の企業人による小学校応援団事務局

北九州市小倉北区古船場町1番35号北九州市立商工貿易会館6階
公益財団法人 北九州活性化協議会内

TEL : 093-541-3122 / FAX : 093-541-0636

Email : info-ouendan@kpec.or.jp

北九州の企業人による



北九州の企業人が明日を担う子どもたちを応援します。

— 子どもたちの未来のため、一緒に応援してください —

小学校応援団発足

子どもたちの健全な育成を図るうえで、特にその後の人間形成の基礎がつけられる小学校の時代は非常に重要な時期です。将来を担うのは自分たちであることを自覚し、学ぶこと、働くこと、支えあうこと、ルールマナーを守ることの大切さや、困難に立ち向かう勇気や努力の尊さなどを感じ取り、今自分たちはどうすべきかを考えるとともに、将来に向け、この国や地域のことを考え、職業や社会について興味と関心をもたせ、また自分の未来に向かって夢をもたせるきっかけをつくるのが大切です。

そのためには保護者(PTA)や教職員だけでなく、地域社会をあげて、みんなで心を一つにして支えあう環境づくりが必要です。

このようなことから、「北九州の企業人による小学校応援団」は、地元企業が志を持って結束し、小学校を支援することを目的として、平成23年10月に発足し、これまで支援対象校を拡大しながら活動を展開してきました。各学校からは感謝の言葉をいただいています。

小学校応援団の基本的スタンス

「教育は地域全体で支えていくべきものであるため、地域の一員である企業人としても自分の問題としてその力が発揮できる活動を行い、小学校教育をめぐる諸課題が結果的に改善できるよう、子どもたちの健全な成長のための教育に関する環境づくりに息長く取り組むこと」を活動の基本的スタンスとしています。

小学校応援団の活動

小学校応援団は、児童向け出前授業、教職員や保護者(PTA)への研修や親学の奨励、PTA総会への参加促進(企業の従業員(保護者)等)・役員就任支援等PTA活動への支援等に取り組んでいます。

このような小学校応援団の活動について北九州市は、平成27年度に策定した「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「北九州市教育大綱」において、連携して取り組むということを位置付けています。

●小学校応援団設立の経緯●

(公財)北九州活性化協議会が義務教育支援活動研究会を設置

(公財)北九州活性化協議会(KPEC)は、設立20周年を機に、活動の方向の1つに「教育」を掲げ、「義務教育支援活動研究会」を設置。(平成21年4月～平成22年9月)

<趣旨・背景>

子どもの教育をめぐる現状(不登校、モンスターペアレンツ、子どもの学力・社会性の低下等)の中で学校、地域、家庭が対応に苦慮していることから、企業(経営者、従業員)がどのような支援活動を行えるか検討し、実施するため。

平成22年10月 義務教育支援活動の対象を「小学校教育」とする報告書をまとめた。

<理由>能動的・内発的な学習意欲が中学校になるとだんだん低下していること、学力は全国平均を下回っていること(小学生、中学生とも)、また小学校時代は、その後の人間形成の基礎がつけられる時期であり、このような時期にこそ、学習意欲や規範意識の維持・向上を図り、強い心を育む必要があること。

平成23年10月27日 小学校応援団が発足



活動実績

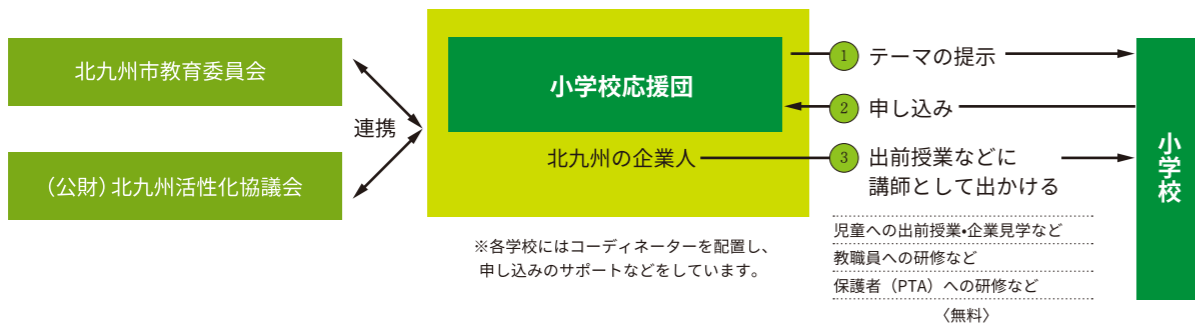
児童向け出前授業や教職員・保護者(PTA)への研修の実績

●支援対象小学校の拡大状況

年度	24	25	26	27	28	29
学校数	11	13	40	70	100	131 ※全小学校(計画)

●児童向け出前授業や教職員・保護者(PTA)への研修件数は、平成25年度49件、平成26年度114件、平成27年度134件となっています。

小学校応援団の支援事業(出前授業・研修)の仕組み



小学校応援団の活動は、下記のとおり、北九州市の総合戦略等にも位置付けられています。

「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」への位置づけ

平成27年10月

*市民総ぐるみで子どもの教育を支える取組の推進

事業名等	概要
経済界との連携による学校支援事業	企業がもつ人材や経営のノウハウなどを学校教育に生かすため、地元企業を中心とした「北九州の企業人による小学校応援団」と連携しながら、学校支援を行う仕組みづくりを実施する。

「北九州市教育大綱(子どもたちのシビックプライドの醸成)」への位置づけ

平成27年11月

●小学校応援団など企業と連携した取組の推進

本市では、経済界から小学校応援団を作ろうとのご提案があり、企業が子どもの教育に参画していただく仕組みができています。小学校応援団には多数の地元企業が参画し、出前授業や体験学習、工場見学の受入などの支援を行っていただいています。本市が誇るこの取組みをさらに推進するなど、企業の皆様との連携を一層深める取組を進めます。

*シビックプライド：市民が自分の住んでいる、働いているまちに対して「誇り」や「愛着」を持ち、自らもこのまちを形成している1人であるという認識をもつとともに、自分たちのまちづくりに自発的に関わりたいという意識をもつこと。

平成27年度 実施テーマなどの状況

ジャンル	テーマ	企業・団体名	件数
出前授業			
環境	環境(地域の環境を考える小学生石けん教室)	シャボン玉石けん(株)	5
	ごみをしげんにかえるしくみ(4年社会科「ごみはどこへ」と連動)	新日鉄住金エンジニアリング(株)	4
	環境・ものづくり(けんこうなくらしと水のかかわり)	TOTO(株)	4
	環境(どんぐりの森づくり)	TOTO(株)	3
	環境や生態系について	タカミヤ・マリバー環境保護財団	2
	環境(ごみのリサイクル)	光進工業(株)	1
道徳	ルール、マナー、言葉づかい	(株)ケイ・ピー・エス	9
	大型紙芝居による情操教育(「はくそう座」の出前公演)	(株)SP-Link	8
	高齢者の疑似体験を通じて高齢者や高齢社会について考える	社会福祉法人 年長者の里	2
社会	住み良いまちづくり(歩いて、見つけて、地図にしよう)	(株)ゼンリン	6
	社会のお金の流れと銀行の役割(銀行ってなんだろう)	(株)福岡銀行	3
	グローバルな視点の養成(水産加工品から世界経済の動きを学ぶ)	(株)かば田食品	1
社会・職業	レゴブロックを使った設計体験	新日鉄住金エンジニアリング(株)、NSプラント設計(株)	4
	パティシエの仕事	(株)こうのとり	2
	メディアの仕事	(株)毎日新聞社	1
理科	科学する心の啓発(郷土が生んだ偉人・藤田博士の業績を学ぶ)	藤田記念会	1
生活	安全(出張教室)	西部ガス(株)	1
生活・食育	食育で伸ばす心(親子料理講習会)	(株)千草、司厨士協会	1
国際理解	国際理解教育(外国の生活や文化を学ぶ)	北九州国際交流協会	2
	青年海外協力隊の体験談など	JICA九州国際センター	1
体育	走り方教室	北実会	30
	走り方教室	(株)九電工	4
	走り方教室	(株)安川電機	3
	バスケットボール指導	九州共立大学	2
職業	<憧れの職業紹介>ゲームクリエイター(麻生情報ビジネス専門学校)、サッカー選手((株)ギラヴァンツ北九州)、図書館司書(八幡図書館)、保育士(北九州市保育士会)		4
	<憧れの職業紹介>看護師(西日本看護専門学校)、ゲームクリエイター(KCS北九州情報専門学校)、サッカー選手((株)ギラヴァンツ北九州)、パティシエ(大原医療福祉製菓専門学校)		4
教職員研修			
	お客様対応	TOTO(株)	8
	接遇、ビジネスマナー、電話応対、クレーム対応	(株)ケイ・ピー・エス	7
	安川電機の人材育成について	(株)安川電機	1
保護者研修			
	子どもを算数好きにする(家庭で算数を体感)	家庭教育力研究所	2
	子どもが伸びるコーチング(楽しいコミュニケーション術)	(株)コ・リード	1
	子どもを取り巻くケータイとネット(保護者が今できること)	(株)コ・リード	1
	食育で伸ばす心(親子料理講習会)	(株)千草、司厨士協会	1
企業への直接申込み(窓口紹介)			
	安全教室	西鉄バス北九州(株)	2
	職場見学	西鉄バス北九州(株)	2
	太刀浦コンテナターミナル見学	関門コンテナターミナル(株)	1

葛原小学校

最初に児童全員一緒に4つの職業の講師からそれぞれ簡単な説明を受け、その後グループに分かれて、自分が聞きたい職業の講師のところに行った。

講師全員の話聞いて

人を助ける仕事、人をしあわせにする仕事、人をかかげて支える仕事、人に勇気をあたえる仕事。たくさん職業の中から自分が好きな仕事をしている人たち。そのひとは力強い目をしていて、自分の仕事に誇りと自信をいっているんだと思った。みんな話をしっかり聞いて、自分をふりかえり、人の気持ちを考えて今日来てくださった人たちのいいところをまねてがんばろうと思った。



看護師 (西日本看護専門学校)

●私が心に残った言葉は「看護師になるのに大切なことは何ですか」という質問があったときの答えで、「正直でいること、自分の言葉や行動で相手がどんな気持ちになるかを考えること。」という言葉です。この言葉を聞いて友達と接するとき言葉、行動に気をつけ、正直でいようと思いました。



●「人の気持ちを考えられない人には看護師にはなれない。」そう言っていた看護師さんにはきっと自分が看護師という自信と誇りとプライドがあるんだらうと思った。私も将来自分の職に自信、誇り、プライドをもってやりたいと思った。

ゲームクリエイター (KCS北九州情報専門学校)

●ITの仕事は、社会を便利にしたり楽しく発展させていったりする大切な仕事です。とくに興味があったのは世の中になくものを創り出し社会を楽しみ方向にもっていけることです。これからは自分の得意なことだけをのびのびと苦手なことも最後までやり切り、未来に生かせるように一生懸命に努力していこうと思いました。



サッカー選手 (ギラヴァンツ北九州)

●自分の長所で自分の短所を補えという風に言っていました。この事に関してはとても多くは共感しました。オールラウンドな選手よりもなにかドリブルやシュートなどに特化した選手がプロになれると言っていて確かにそうだなあと感じました。



パティシエ (大原医療福祉製菓専門学校小倉校)

●パティシエはケーキやお菓子を売る人の顔が見えません。だから買う人を想像しながら心を込めて作ってほしいに作るそうです。雑に作ると不思議とケーキやお菓子に出るんだとか。何をすることも心を込めてすることが大事だといえます。ケーキ店のケーキやお菓子がおいしい秘密の一つはここにあったんだと感じました。



企救丘小学校

児童は、話を聞きたい職業を2つ選び、決められた時間ごとに講師が話をする教室を回った。

ゲームクリエイター (麻生情報ビジネス専門学校北九州校)

●ゲームプログラマーの授業を受けて初めて知ったことは、ゲームを作るのにたくさんの人数と時間が必要ということです。昔にくらべると何人も人数が必要になり、何年も時間がかかるので大変だと思いました。びっくりしたことは、とても時間がかかるゲームで7年もかかるということです。



サッカー選手 (ギラヴァンツ北九州)

●私はあこがれの職業の授業を受けて夢を見る事はとても大切だと思いました。夢をかなえるためには感謝される人になる事が大切という言葉が心に残りました。夢をかなえるために人の話を聞く事も大切だと言っていました。なので今まで以上に人の話を聞いていこうと思いました。たくさん事が学べてよかったです。



図書館司書 (八幡図書館)

●いちばんびっくりしたのは、司書さんにはたくさんの仕事があることです。本の貸し出しと、本をさがす手伝いだけだと思っていたけど「とくそく」というきげんがきても返さない(本)に電話をしたり、イベントなどの企画、運営などたくさんの事ができました。またいちばん意外だと思ったのは、司書になるためには資格がいるという事です。私は今まで司書にはだれでもなれるものと思っていたからです。●図書館司書という職業はすごく大変で、すごく奥深いものなんだなと思いました。



保育士 (北九州市保育士会)

●私が1番印象に残った言葉は、「子どもを育てているという事は未来を育てているという事」です。子どもは未来をつくっていくのでなると感じました。とても心に残りました。正直いうと保育士はすごく働いて大変というイメージがありました。でも実際に保育士という仕事をしていてやりがいを感じた事を聞くとストレスがあってもそのやりがいで消えていくのかなと思いました。保育士はとてもいい仕事だと思いました。



●ただ言葉の響きがいい「憧れ」じゃなく本当の心がこもった意味の「憧れ」を見つけることができました。

環境 環境(地域の環境を考える小学校石けん教室)

シャボン玉石けん(株)



●石けんと洗剤、無添加と合成の違いなど、子どもたちにわかりやすく説明していただいた。とても分かりやすかったと児童がうれしそうに話してくれた。また、無添加せっけんが環境になぜやさしいのかを実験などを通して楽しく学ぶことができたのがよかった。特にブラックライトを使って、白く見える物質で染めているという実験が印象に残ったようであった。自分の衣服や歯等も白く見え、子どもたちも驚いていた。

環境 ごみをしげんにかえるしくみ

新日鐵住金エンジニアリング(株)

●この授業を通して、なぜ家庭でのごみを減らしていかなければならぬかを理解することができ、環境のためにできることをしていこうという意識が生まれたようである。新日鐵住金エンジニアリングという会社が様々なことを手がけていること、自分たちの生活は多くの仕事によって支えられていることに気づいたようである。●今回の内容は、4年生の社会科学習の内容と連動しているので、有効な学習活動となったと考える。

環境 環境・ものづくり(けんこうくらしと水のかかわり)

TOTO(株)



●実験道具がコンパクトで全員体験可能であったことにより、便器表面の進化と、進化にかけた企業の努力に対して、子どもたちは深い理解を示していた。また、ペットボトルなどを使用した身近な材料による、水の流し方の実験も説得力があり、児童から驚きの声があがっていた。

社会 住み良いまちづくり

(歩いて、見つけて、地図にしよう)

(株)ゼンリン

●世界初の地図から地図の歴史についてふれたり、江戸時代に活躍した伊能忠敬の作った地図作りについて話をしていたりするなど、子どもたちにもわかりやすくお話していただいた。講座後も教室で地図の話でもちきりになるなど地図に興味を持った子どもたちがたくさんいた。グループで校区探検をし、拡大白地図にまとめた。児童は、教えて頂いたように地図をまわしながら常に進んでいる方向を意識して行動していた。

環境 環境(どんぐりの森づくり)

TOTO(株)



●きれいな水にするには、森が大切。そのために木を植え、森を育てることが大切という話を聞いた。どんぐりの木は森を作り、実のどんぐりは、リスやクマなど、動物の食べ物になり、動物が育つ環境にもなることを教わった。また、どんぐりでトトロの人形を作り、楽しく学ぶことができた。

環境 環境や生態系について

タカミヤ・マイリバー環境保護財団

●小倉の紫川や海辺の清掃活動を継続していることを知り、自分たちにも何かできることはないだろうかという思いが生まれ、これからの環境学習へのよき導入となった。

環境 環境(ごみのリサイクル)

光進工業(株)

細かな準備物などもたくさんあり、子どもたちの理解を深めてもらいたいという光進工業の思いが伝わってきた。ぜひ他校でも実施することをおすすめする。

<児童の感想>

- リサイクルの大切さをあらためて考えることができた。
- クイズ形式だったので、楽しく学ぶことができた。またわかりやすかった。
- 分別の大切さがわかった。わたしも分別をしていこうにしようと思った。
- 家でリサイクルの大切さを話したら、リユースも大切だよと教えてもらった。いつもリサイクルだと考えていたので、「あっ、そうなんだ。」と思った。

道徳 ルール、マナー、言葉づかい

(株)ケー・ビー・エス



<児童の感想>

- 大きな声であいさつをした。声を出すことは前向きな気持ちをつくり出す。やってみて本当にそうだった。何事にもやる気を出して、意欲的に取り組むために、あいさつは大事だ。
- 今回のマナー講座を受けて、自分はだらしないなあと感じた。言葉づかいや姿勢など気をつけていきたい。これからは社会のルールを守っていい大人になれるようにがんばります。
- 態度が悪いといういろいろな人の迷惑になることが分かった。私も少し思い当たることがあったので、正しく直して、人の迷惑にならないようになりたい。

道徳 大型紙芝居による情操教育
(「はくそう座」の出前公演)

(株)SP-Link
 <児童の感想>
 ●そのことを見たことがなかった人たちは、みんなびっくりしました。しょうくん様のいるおえどまで、ぶじにぞうをつれて行く話がほんとうにあったお話と知りました。川をわたるところや寒さからまもるために石炭をたくところが心にのこりました。白いぞうが今もいるのなら、あててみたいです。
 <教師の感想>
 ●最後は庶民の関心もなくなり、そっと死んでいく白象の姿に、子どもたちは「命の大切さ」を感じ、静かに聞き入っていた。
 ●帰宅後子どもたちはおうちの方にこの感動を話したようです。たくさん保護者から一緒に見たかったというお便りをいただきました。



道徳 高齢者の疑似体験を通じて
高齢者や高齢社会について考える

社会福祉法人年長者の里
 ●高齢者体験と車いす体験をした。車いすについては実際に使用したことがある児童もいたが、高齢者体験は初めてで、高齢者の方々の不自由な思いを体験することができた。児童の感想にも「高齢者の方を見かけたら声をかけてみます」というように意欲的な感想が多く見られた。



理科 科学する心の啓蒙
(郷土が生んだ偉人・藤田博士の業績を学ぶ)

藤田記念会
 ●普段耳にすることの少ない難しい言葉も多かったが、一生懸命に話に聞き入っていた。子どもたちからは、「ダウンバーストの仕組みが分かった」「竜巻を予測する機械が作れるなんてすごい」「藤田博士はノーベル賞なみの金メダルをたくさんとっていた。自分も理科の勉強をがんばりたい」といった感想が聞かれた。また、機会があれば、続きを聞いてみたいと子ども達も話していた。

体育 バスケットボール指導

九州共立大学
 ●バスケットの基本はもちろん、試合形式で、先生と講師の先生が2人で、児童5人と対戦したことで、児童はバスケットの楽しさを味わうことができた。学校対抗のバスケットの試合前の指導とお話で、児童の意欲は、高まった。チームで作戦をたてたり、シュートや守りについで話合いをしたりして、バスケットの試合を組み立てるための知恵を出し合おうという意欲につながった。



社会 社会のお金の流れと銀行の役割
(銀行ってなんだろう)

(株)福岡銀行
 <児童の感想>
 ●自分や家族が銀行に預けたお金が、世の中や人々のために使われていることを初めて知ることができてよかった。
 ●銀行員の仕事は、他の人の大切なお金を保管したり、取り扱ったりするので、とても責任があり大変だと思った。

社会・職業 レゴブロックを使った設計体験

新日鐵住金エンジニアリング(株)、NSプラント設計(株)
 ●社会科で工業生産の学習をしている児童にとっては、昨年の清掃工場や本年度の自動車工場を見学した体験があったので、企業の紹介・説明について興味深く聞くことができた。児童にとっては、ものを作る工場の仕事から、工場そのものを作る仕事を知り、また疑似体験することで工業生産に関する知識を深めることができた。



生活・食育 食育で伸ばす心(親子料理講習会)

(株)千草、日本司厨士協会西日本地方本部
 ●カスタードプディングのイチゴ添えを作った。今回は、児童たちがつくりたいものを考え、打ち合わせ段階で、講師の先生に可能かどうか尋ね、ご快諾を頂き、今回のメニューとなった。児童たちの思いが形になるということは、教育上大変意義のあることであった。
 <児童の感想>
 ●楽しかった。またやりたい。
 ●自分でつくったらすごくおいしかった。
 <保護者の感想>
 ●子どもたちが楽しそうに活動している姿を見て嬉しかった。

体育 走り方教室

実業団陸上部((株)九電工、(株)安川電機)、北美会
 ●指導する者にとっても練習方法を教えていただいたので、陸上記録会までしっかり指導することができる。大変役立つ出前授業であった。
 ●「小学生持久走(マラソン)の走り方レシビ」をいただいた。また指導するときに大変助かります。大切にします。
 <児童の感想>
 ●走る指導をはじめて受けた。手の振り方、ひざの上げ方、リズムよく踏みかえること、前傾姿勢で加速すること等基本をたくさん教えていただいた。陸上記録会に向けて毎朝の練習でこのトレーニングをすることを決めた。教わったことを正確にやろう。力を伸ばしたい。
 ●ほくは、足と手がつながっていて、手を早く動かすと足も早く動くということが分かった。だから、手をよく振って走るようにすると、記録が伸びると思う。持久走大会で頑張りたい。




教職員研修 お客様対応

TOTO(株)

 ●お客様からの苦情の捉え方、対応の仕方、電話対応の基本等企業研修ならではの貴重な研修となった。特に具体的な電話対応の仕方は教職員にとってはとても新鮮で勉強になった。「苦情を資産に」という思いに共感した。

教職員研修 接遇、ビジネスマナー、
電話対応、クレーム対応

(株)ケイ・ピー・エス

 ●教員向けビジネスマナーについて、特にクレーム対応について実際に起こり得る事例を取り上げて研修することができた。電話対応やクレーム対応の基本的なことが理解できた。実際にやってみると、わかっていてもできないことがわかり、常に意識しておく必要を感じた。「待たせない」「よく聞く」「質問して事実確認する」という原則を全職員で共通理解し取り組んでいきたい。

教職員研修 安川電機の人材育成について

(株)安川電機

 <小倉北区校長会自主研修>
 ●学校現場にも共通する内容や企業独自の内容など、参考になる部分が多々あった。特に、職場で実務に携わりながら業務に必要な知識や技術を習得させるOJL(OJT)は、学校においても人材開発の必要不可欠な方策である。企業では、このOJLが目標管理と連動しており、我々教育現場においても再認識が必要だと感じた。「若手を育てる」という大きな命題は、企業も学校も同じである。それぞれが独自の環境や方針を掲げる中で、様々な角度から、自らの実践を見直すよい機会となった。

保護者研修 子どもを算数好きにする
(家庭で算数を体感)

家庭教育力研究所
 ●保護者からは、「家庭で一工夫したらよいことを伺い、料理をする時に子どもに声をかけてみる。」「算数の問題を解決するために走ったり歩いたりしたが、体験をすることで問題をイメージしながら解くことの大切さを味わうことができた」「算数は問題の意図を読み取ることで解決することが分かった」といった感想があった。

保護者研修 子どもが伸びるコーチング
(楽しいコミュニケーション術)

(有)コ・リード
 家庭教育学級の保護者向け講座として実施。コミュニケーションの3つの基本を楽しく学ぶことができた。
 <参加者の感想>
 ●子どもが失敗してもいい環境が大切というお話にとっても共感した。「失敗してもいいんだよ」と子どもに伝えながらあつという間に終わってしまう子育てを楽しみたいと思った。
 ●子育てについて悩むことがあったが、先生の話聞いてまずは子どもの話を聞くことの大切さがわかった。

保護者研修 子どもを取り巻くケータイとネット
(保護者が今できること)

(有)コ・リード
 ●大変好評であった。保護者にとっても、携帯、スマホは、大変便利な道具であることは十分承知していたが、実際にあった被害の話などは、今一度保護者がわが子を見る機会になったようだ。分かりやすいお話であった。

